

2013.10.07.

山田光太郎

kotaro@math.titech.ac.jp

幾何学概論 講義概要

重要なポイント

- <http://www.math.titech.ac.jp/~kotaro/class/2013/geom/> (この授業の公式ページ)
- <http://www.official.kotaro.com/class/2013/geom/> (この授業のページ; ミラーサイト)
- <http://www.ocw.titech.ac.jp/> (東工大 OCW)
- kotaro@math.titech.ac.jp (山田の電子メール)
- 本館 2 階 231 (山田の部屋; 提出物ポストはここ)
- 本館 3 階 332B (数学事務室; 答案返却など)

科目名など 幾何学概論 (月曜日・3/4 時限・理学部数学科 2 年生対象)

担当者 山田光太郎 (大学院理工学研究科数学専攻) kotaro@math.titech.ac.jp

講義の目的 ユークリッド空間の曲線と曲面の微分幾何学の基礎的な事項を学ぶ。

教科書 梅原雅顕・山田光太郎『曲線と曲面』(裳華房)

必要な予備知識 1 年次に学んだ程度の微分積分, 線形代数。

成績評価の方法

- 別紙授業日程に従って行われる 2 回の試験を受験することが単位を得るための必要条件です。
 - 授業日程等の都合上, 中間試験を 12 月 23 日 (天皇誕生日) に行うこととしました。祝日ではありませんが, お許しください。なお, 当日は列車の休日ダイヤに注意してください。
 - やむを得ない理由で試験を受けられない方は (可能な限り) 事前に電子メールにて講義担当者までご連絡ください。連絡なしに試験に欠席した方は, 原則として単位を得る権利を失います。
- 成績は主として定期試験の得点で決めます。定期試験の成績が余りよくない場合 (とくに定期試験だけでは不合格になってしまう場合) に, 中間試験および以下の「提出物」の成績を考慮します。
- 授業が行われた後に
 - 講義資料にあげた問題の解答 (3 点)
 - 前回までの授業内容に対する質問あるいは講義・講義資料の誤りの指摘 (2 点)

を提出してください。これを 1 回 5 点満点で評価します。

提出方法 所定の用紙に記入し, 授業の翌日 火曜日の 12 時 30 分*¹ までに山田の部屋 (本館 2 階 231) の前のポストに提出してください。整理の都合上, 所定の用紙と異なる形式のものは受け付けません。

注意 いただいた質問にはできる限り回答します。なお, 質問および回答の内容は公開しますのでご了承下さい。とくに質問の文章はできる限り原文を尊重しますので, 誤字に気をつけてください。

おまけ 授業に関する感想, 意見などがありましたら, 提出用紙に付記してください。なお, これらが

*¹ 火曜日 13 時以降には他の科目の提出物を受け付けます。混乱を避けるために指定の時刻以降の提出は受け付けません。

成績に影響することは一切ありません。もしそのような疑いがある場合は申し出てください。いただいた御意見は個人が特定できない形で公開いたします。ご了承ください。

- いわゆる出席点はつけません。したがって出席もとりません。しかし、出席と関わりなく授業時間中に連絡したことは伝わっているとみなします。いかなる理由であろうとも、欠席された方は、その授業時間で何かなされたか、という情報を次の回までに仕入れておいてください。
- 定期試験後、答案を返却し、成績を確認していただきます。採点、成績に関するクレーム・質問は期間を限って受け付けます。日程は、試験の際にお知らせ致します。なお、成績に関する議論は、提出されたもの（答案・質問）に書かれていることのみを材料とします。